

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2006年8月25日設定）	
運用方針	<p>マザーファンド受益証券への投資を通じて、外国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。アッパーミドル諸国の政府等または国際機関等が発行する当該国通貨建ての債券を中心に投資し、安定した利子収益の獲得をめざします。当ファンドにおいて「アッパーミドル諸国」とは、先進国と新興国の中間領域に位置する国として委託会社が判断した国とします。アッパーミドル諸国の中から、信用等级がA～A+格相当の国を中心に、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選定します。アッパーミドル諸国の通貨別資産配分は均等を基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、各国毎に当該国の国債市場全体のデュレーションを参考にします。投資対象とする債券は、当該国通貨建ての国債、政府保証債、政府機関債、地方債および国際機関債とします。ポートフォリオの流動性等を補完するため米国国債に投資することとし、信託財産の10～20%程度を基本資産配分とします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	外国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# グローバル・ボンド・ ニューマーケット （毎月決算型）

愛称：星こよみ



第160期（決算日：2020年2月25日）  
 第161期（決算日：2020年3月24日）  
 第162期（決算日：2020年4月24日）  
 第163期（決算日：2020年5月25日）  
 第164期（決算日：2020年6月24日）  
 第165期（決算日：2020年7月27日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「グローバル・ボンド・ニューマーケット（毎月決算型）」は、去る7月27日に第165期の決算を行いましたので、法令に基づいて第160期～第165期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
136期(2018年2月26日)	4,537		20	△ 0.5	94.7	—	—	6,790	
137期(2018年3月26日)	4,462		20	△ 1.2	95.2	—	—	6,629	
138期(2018年4月24日)	4,483		20	0.9	96.3	—	—	6,603	
139期(2018年5月24日)	4,371		20	△ 2.1	95.9	—	—	6,373	
140期(2018年6月25日)	4,219		20	△ 3.0	95.7	—	—	6,069	
141期(2018年7月24日)	4,339		20	3.3	95.6	—	—	6,186	
142期(2018年8月24日)	4,242		20	△ 1.8	95.0	—	—	5,960	
143期(2018年9月25日)	4,256		20	0.8	95.0	—	—	5,931	
144期(2018年10月24日)	4,183		20	△ 1.2	92.6	—	—	5,776	
145期(2018年11月26日)	4,138		20	△ 0.6	94.8	—	—	5,643	
146期(2018年12月25日)	4,021		20	△ 2.3	95.1	—	—	5,427	
147期(2019年1月24日)	4,155		20	3.8	95.3	—	—	5,582	
148期(2019年2月25日)	4,232		20	2.3	95.3	—	—	5,637	
149期(2019年3月25日)	4,174		20	△ 0.9	95.9	—	—	5,509	
150期(2019年4月24日)	4,268		20	2.7	95.6	—	—	5,572	
151期(2019年5月24日)	4,157		20	△ 2.1	94.1	—	—	5,396	
152期(2019年6月24日)	4,136		20	△ 0.0	93.1	—	—	5,338	
153期(2019年7月24日)	4,222		20	2.6	94.5	—	—	5,432	
154期(2019年8月26日)	3,944		20	△ 6.1	93.5	—	—	5,039	
155期(2019年9月24日)	4,115		20	4.8	93.4	—	—	5,233	
156期(2019年10月24日)	4,200		20	2.6	94.3	—	—	5,290	
157期(2019年11月25日)	4,150		20	△ 0.7	92.6	—	—	5,199	
158期(2019年12月24日)	4,254		20	3.0	93.6	—	—	5,280	
159期(2020年1月24日)	4,322		10	1.8	92.6	—	—	5,333	
160期(2020年2月25日)	4,306		10	△ 0.1	93.6	—	—	5,254	
161期(2020年3月24日)	3,392		10	△21.0	95.1	—	—	4,115	
162期(2020年4月24日)	3,519		10	4.0	95.7	—	—	4,241	
163期(2020年5月25日)	3,716		10	5.9	90.9	—	—	4,471	
164期(2020年6月24日)	3,738		10	0.9	97.4	—	—	4,477	
165期(2020年7月27日)	3,733		10	0.1	97.9	—	—	4,453	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落	率		
第160期	(期 首) 2020年 1月24日	円 4,322		% —	% 92.6	% —
	1月末	4,286	△	0.8	92.6	—
	(期 末) 2020年 2月25日	4,316	△	0.1	93.6	—
第161期	(期 首) 2020年 2月25日	4,306		—	93.6	—
	2月末	4,192	△	2.6	93.7	—
	(期 末) 2020年 3月24日	3,402	△	21.0	95.1	—
第162期	(期 首) 2020年 3月24日	3,392		—	95.1	—
	3月末	3,521		3.8	94.8	—
	(期 末) 2020年 4月24日	3,529		4.0	95.7	—
第163期	(期 首) 2020年 4月24日	3,519		—	95.7	—
	4月末	3,563		1.3	95.6	—
	(期 末) 2020年 5月25日	3,726		5.9	90.9	—
第164期	(期 首) 2020年 5月25日	3,716		—	90.9	—
	5月末	3,729		0.3	94.8	—
	(期 末) 2020年 6月24日	3,748		0.9	97.4	—
第165期	(期 首) 2020年 6月24日	3,738		—	97.4	—
	6月末	3,749		0.3	97.4	—
	(期 末) 2020年 7月27日	3,743		0.1	97.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

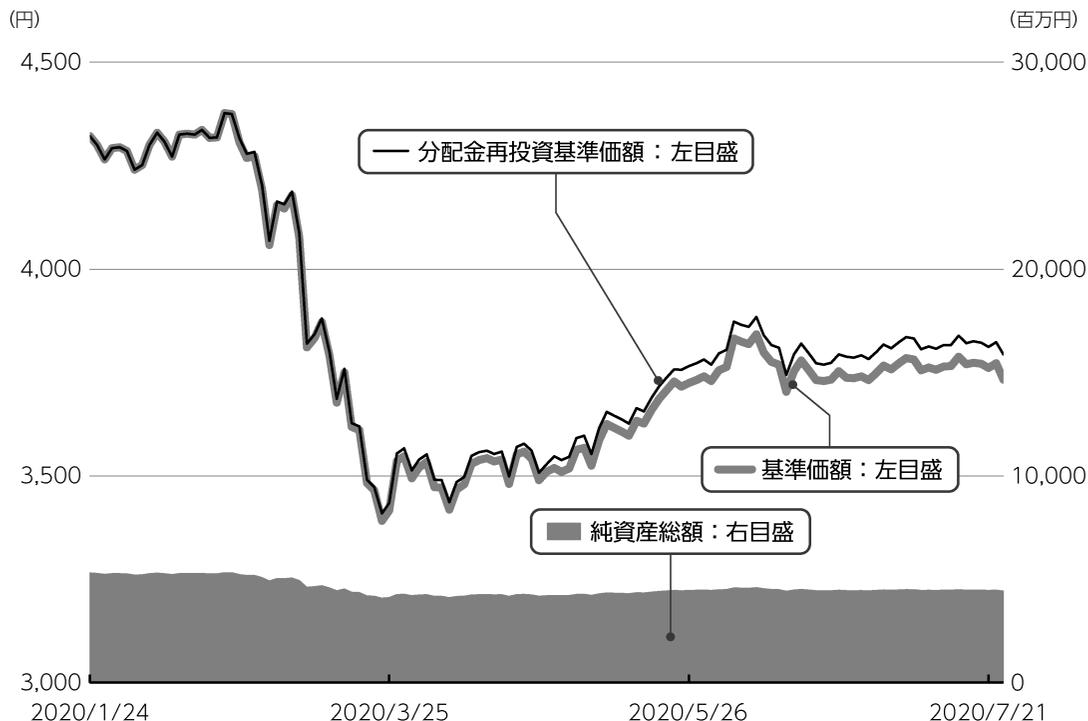
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第160期～第165期：2020年1月25日～2020年7月27日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第160期首	4,322円
第165期末	3,733円
既払分配金	60円
騰落率	-12.2%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ12.2%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

債券の利子収益を享受したことや、メキシコやマレーシアの金利が低下したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

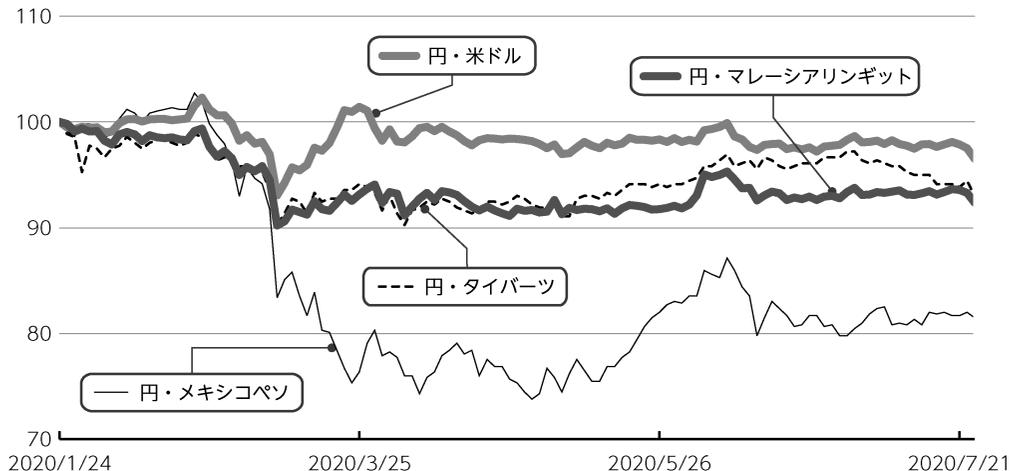
#### 下落要因

投資国通貨が概ね対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

第160期～第165期：2020年1月25日～2020年7月27日

## 投資環境について

### 為替市況の推移（当作成期首を100として指数化、対円）



### 債券市況

#### 投資国の長期金利は、概ね低下しました。

米国の長期金利は、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、低下しました。

アッパーミドル諸国の長期金利は、リスクセンチメント悪化を背景に、2020年3月中旬から下旬にかけて上昇しました。その後、各国の中央銀行が緩和的な金融

政策を進めたことなどから、当作成期末にかけて低下しました。結果、当作成期を通してみると、アッパーミドル諸国の長期金利は、概ね低下して終わりました。

### 為替市況

#### 投資国通貨は、対円で下落しました。

投資国通貨は、リスクセンチメント悪化を背景に、対円で下落しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ グローバル・ボンド・ニューマーケット（毎月決算型）

グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド受益証券への投資を通じて、アッパーミドル諸国の公社債を中心に投資をしました。

### ▶ グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド

アッパーミドル諸国の中から、信用格付がA-～A+格相当の国を中心に、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選

定し、通貨別資産配分は均等を基本に組み入れました。

投資国に関しては、当作成期首は米国・南アフリカ・メキシコ・マレーシアの4カ国で運用を行っておりましたが、投資国の格下げに伴い、当作成期中に臨時で2回の投資国見直しを実施しました。

①南アフリカ除外、ロシア採用

②ロシア除外、タイ採用

結果、当作成期末の投資国は、米国・メキシコ・マレーシア・タイの4カ国となりました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第160期 2020年1月25日～ 2020年2月25日	第161期 2020年2月26日～ 2020年3月24日	第162期 2020年3月25日～ 2020年4月24日	第163期 2020年4月25日～ 2020年5月25日	第164期 2020年5月26日～ 2020年6月24日	第165期 2020年6月25日～ 2020年7月27日
当期分配金 （対基準価額比率）	<b>10</b> (0.232%)	<b>10</b> (0.294%)	<b>10</b> (0.283%)	<b>10</b> (0.268%)	<b>10</b> (0.267%)	<b>10</b> (0.267%)
当期の収益	10	10	10	10	10	9
当期の収益以外	—	—	—	—	—	0
翌期繰越分配対象額	143	147	156	161	162	161

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶ グローバル・ボンド・ニューマーケット（毎月決算型）

グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

### ▶ グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド

アッパーミドル諸国の政府または国際機関等が発行する当該国通貨建ての債券を中心に投資し、安定した利子収益の獲得

をめざします。

アッパーミドル諸国の中から、信用格付がA-～A+格相当の国を中心に、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選定します。

アッパーミドル諸国の通貨別資産配分は均等を基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、各国毎に当該国の国債市場全体のデュレーションを参考にします。

2020年1月25日～2020年7月27日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第160期～第165期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	23	0.614	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(12)	(0.307)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(11)	(0.279)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.015	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.013)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	24	0.629	

作成期中の平均基準価額は、3,801円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

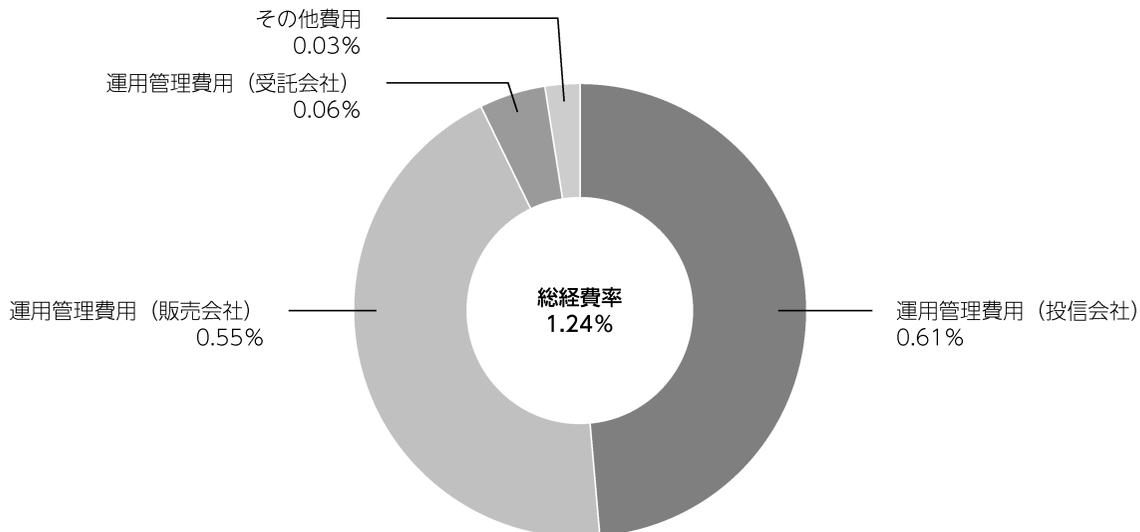
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.24%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年1月25日～2020年7月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第160期～第165期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド	千口 8,457	千円 9,963	千口 221,896	千円 268,971

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月25日～2020年7月27日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ボンド・ニューマーケット（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド>

区 分	第160期～第165期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,687	百万円 26	% 1.0	百万円 2,919	百万円 331	% 11.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月27日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第159期末	第165期末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド	千口 3,938,075	千口 3,724,636	千円 4,443,490

○投資信託財産の構成

（2020年7月27日現在）

項 目	第165期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド	4,443,490	99.4
コール・ローン等、その他	29,040	0.6
投資信託財産総額	4,472,530	100.0

(注) グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（4,433,828千円）の投資信託財産総額（4,457,748千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.82円	1 メキシコペソ=4.76円	1 マレーシアリングギット=24.87円	1 タイバーツ=3.34円
------------------	----------------	----------------------	---------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末
	2020年2月25日現在	2020年3月24日現在	2020年4月24日現在	2020年5月25日現在	2020年6月24日現在	2020年7月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,275,281,544	4,133,712,815	4,258,160,438	4,488,144,616	4,494,751,605	4,472,530,525
コール・ローン等	17,561,900	14,189,728	14,524,982	14,607,362	14,808,368	14,700,902
グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド(附録)	5,242,294,876	4,105,906,999	4,231,523,038	4,461,110,759	4,466,501,685	4,443,490,818
未収入金	15,424,768	13,616,088	12,112,418	12,426,495	13,441,552	14,338,805
(B) 負債	20,543,762	17,968,721	16,431,049	16,507,406	17,402,774	18,750,435
未払収益分配金	12,202,782	12,133,525	12,052,599	12,034,306	11,977,494	11,929,348
未払解約金	2,711,982	1,436,349	-	1,392	918,709	1,883,120
未払信託報酬	5,607,592	4,382,113	4,361,789	4,454,682	4,489,419	4,919,181
未払利息	5	12	19	26	21	13
その他未払費用	21,401	16,722	16,642	17,000	17,131	18,773
(C) 純資産総額(A-B)	5,254,737,782	4,115,744,094	4,241,729,389	4,471,637,210	4,477,348,831	4,453,780,090
元本	12,202,782,693	12,133,525,679	12,052,599,947	12,034,306,023	11,977,494,220	11,929,348,739
次期繰越損益金	△ 6,948,044,911	△ 8,017,781,585	△ 7,810,870,558	△ 7,562,668,813	△ 7,500,145,389	△ 7,475,568,649
(D) 受益権総口数	12,202,782,693口	12,133,525,679口	12,052,599,947口	12,034,306,023口	11,977,494,220口	11,929,348,739口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,306円	3,392円	3,519円	3,716円	3,738円	3,733円

○損益の状況

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2020年1月25日～ 2020年2月25日	2020年2月26日～ 2020年3月24日	2020年3月25日～ 2020年4月24日	2020年4月25日～ 2020年5月25日	2020年5月26日～ 2020年6月24日	2020年6月25日～ 2020年7月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 189	△ 476	△ 284	△ 470	△ 561	△ 390
受取利息	6	-	18	7	4	26
支払利息	△ 195	△ 476	△ 302	△ 477	△ 565	△ 416
(B) 有価証券売買損益	△ 1,347,842	△1,092,625,785	169,851,916	252,850,825	43,306,652	11,294,529
売買益	541,687	2,794,158	170,835,300	253,344,859	43,629,419	11,794,211
売買損	△ 1,889,529	△1,095,419,943	△ 983,384	△ 494,034	△ 322,767	△ 499,682
(C) 信託報酬等	△ 5,628,993	△ 4,398,836	△ 4,378,431	△ 4,471,682	△ 4,506,550	△ 4,937,954
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 6,977,024	△1,097,025,996	165,473,201	248,378,673	38,799,541	6,356,185
(E) 前期繰越損益金	△4,921,152,783	△4,910,020,598	△5,974,723,736	△5,808,944,297	△5,543,238,783	△5,491,227,111
(F) 追加信託差損益金	△2,007,712,322	△1,998,602,366	△1,989,567,424	△1,990,068,883	△1,983,728,653	△1,978,768,375
(配当等相当額)	( 147,312,934)	( 146,492,273)	( 145,539,831)	( 145,350,580)	( 144,693,876)	( 144,140,772)
(売買損益相当額)	(△2,155,025,256)	(△2,145,094,639)	(△2,135,107,255)	(△2,135,419,463)	(△2,128,422,529)	(△2,122,909,147)
(G) 計 (D + E + F)	△6,935,842,129	△8,005,648,060	△7,981,817,959	△7,550,634,507	△7,488,167,895	△7,463,639,301
(H) 収益分配金	△ 12,202,782	△ 12,133,525	△ 12,052,599	△ 12,034,306	△ 11,977,494	△ 11,929,348
次期繰越損益金 (G + H)	△6,948,044,911	△8,017,781,585	△7,810,870,558	△7,562,668,813	△7,500,145,399	△7,475,568,649
追加信託差損益金	△2,007,712,322	△1,998,602,366	△1,989,567,424	△1,990,068,883	△1,983,728,653	△1,978,768,375
(配当等相当額)	( 147,315,552)	( 146,493,729)	( 145,545,266)	( 145,352,998)	( 144,694,967)	( 144,142,429)
(売買損益相当額)	(△2,155,027,874)	(△2,145,096,095)	(△2,135,112,690)	(△2,135,421,881)	(△2,128,423,620)	(△2,122,910,804)
分配準備積立金	27,873,180	32,390,097	43,354,185	49,314,036	50,269,973	48,915,047
繰越損益金	△4,968,205,769	△6,051,569,316	△5,864,657,319	△5,621,913,966	△5,566,686,709	△5,545,715,321

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 12,341,047,158円  
 作成期中追加設定元本額 40,443,192円  
 作成期中一部解約元本額 452,141,611円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.3733円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,475,568,649円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2020年1月25日～ 2020年2月25日	2020年2月26日～ 2020年3月24日	2020年3月25日～ 2020年4月24日	2020年4月25日～ 2020年5月25日	2020年5月26日～ 2020年6月24日	2020年6月25日～ 2020年7月27日
費用控除後の配当等収益額	21,010,363円	16,821,461円	23,255,907円	18,086,198円	13,193,258円	10,803,972円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益調整金額	147,315,552円	146,493,729円	145,545,266円	145,352,998円	144,694,967円	144,142,429円
分配準備積立金額	19,065,599円	27,702,161円	32,150,877円	43,262,144円	49,054,209円	50,040,423円
当ファンドの分配対象収益額	187,391,514円	191,017,351円	200,952,050円	206,701,340円	206,942,434円	204,986,824円
1万口当たり収益分配対象額	153円	157円	166円	171円	172円	171円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	12,202,782円	12,133,525円	12,052,599円	12,034,306円	11,977,494円	11,929,348円

## ○分配金のお知らせ

	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

## グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド

### 《第14期》決算日2020年7月27日

[計算期間：2019年7月25日～2020年7月27日]

「グローバル・ボンド・ニューマーケット・マザーファンド」は、7月27日に第14期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>アッパーミドル諸国の政府等または国際機関等が発行する当該国通貨建ての債券を中心に投資し安定した利子収益の獲得をめざします。当ファンドにおいて「アッパーミドル諸国」とは、先進国と新興国の中間領域に位置する国として委託会社が判断した国とします。アッパーミドル諸国の中から、信用格付がA-～A+格相当の国を中心に、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選定します。アッパーミドル諸国の通貨別資産配分は均等を基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、各国毎に当該国の国債市場全体のデュレーションを参考にします。投資対象とする債券は、当該国通貨建ての国債、政府保証債、政府機関債、地方債および国際機関債とします。ポートフォリオの流動性等を補完するため米国国債に投資することとし、信託財産の10～20%程度を基本資産配分とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	外国の債券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
10期(2016年7月25日)	10,612	△19.7		97.5	—	8,680
11期(2017年7月24日)	11,878	11.9		96.1	—	7,365
12期(2018年7月24日)	12,251	3.1		95.8	—	6,171
13期(2019年7月24日)	12,775	4.3		94.8	—	5,419
14期(2020年7月27日)	11,930	△6.6		98.1	—	4,443

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
(期 首) 2019年7月24日	円 12,775	% —	% 94.8	% —	% —
7月末	12,702	△ 0.6	94.7	—	—
8月末	12,159	△ 4.8	93.7	—	—
9月末	12,534	△ 1.9	93.6	—	—
10月末	12,835	0.5	94.4	—	—
11月末	12,889	0.9	93.0	—	—
12月末	13,442	5.2	93.8	—	—
2020年1月末	13,402	4.9	92.8	—	—
2月末	13,149	2.9	93.9	—	—
3月末	11,084	△13.2	95.0	—	—
4月末	11,259	△11.9	95.8	—	—
5月末	11,829	△ 7.4	95.0	—	—
6月末	11,938	△ 6.6	97.7	—	—
(期 末) 2020年7月27日	11,930	△ 6.6	98.1	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

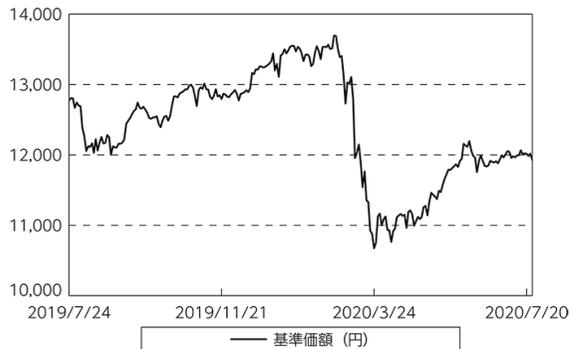
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価格は期首に比べ6.6%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

債券の利子収益を享受したことや、メキシコやマレーシアの金利が低下したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

投資国通貨が概ね対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・投資国の長期金利は、概ね低下しました。
  - ・米国の長期金利は、新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、低下しました。
- アッパーミドル諸国の長期金利は、米中通商問

題が進展するとの期待が高まったことや英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感が一部解消されたことなどを背景に、2020年2月下旬にかけて低下したものの、リスクセンチメント悪化を背景に、3月中旬から下旬にかけて上昇しました。その後、各国の中央銀行が緩和的な金融政策を進めたことなどから、期末にかけて低下しました。結果、期を通じてみると、アッパーミドル諸国の長期金利は、概ね低下して終わりました。

#### ◎為替市況

・投資国通貨は、リスクセンチメント悪化を背景に、対円で下落しました。

#### ●当該投資信託のポートフォリオについて

・アッパーミドル諸国の中から、信用格付がA-～A+格相当の国を中心に、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選定し、通貨別資産配分は均等を基本に組み入れました。

・投資国に関しては、期首は米国・南アフリカ・メキシコ・マレーシアの4カ国で運用を行っていましたが、投資国の格下げに伴い、期中に臨時で2回の投資国見直しを実施しました。

①南アフリカ除外、ロシア採用

②ロシア除外、タイ採用

結果、期末の投資国は、米国・メキシコ・マレーシア・タイの4カ国となりました。

#### ○今後の運用方針

- ・アッパーミドル諸国の政府または国際機関等が発行する当該国通貨建ての債券を中心に投資し、安定した利子収益の獲得をめざします。
- ・アッパーミドル諸国の中から、信用格付がA-～A+格相当の国を中心に、債券市場の規模、通貨・投資に係る規制等を勘案のうえ、金利水準が高い国を複数選定します。
- ・アッパーミドル諸国の通貨別資産配分は均等を基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、各国毎に当該国の国債市場全体のデュレーションを参考にします。

○1万口当たりの費用明細

(2019年7月25日～2020年7月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(3)	(0.024)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.024	
期中の平均基準価額は、12,382円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月25日～2020年7月27日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外    国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 1,237	千アメリカドル 2,050
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 49,419	千メキシコペソ 32,877 ( 37,500)
	ロシア	国債証券	千ロシアルーブル 802,998	千ロシアルーブル 846,957
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリングgit 2,600	千マレーシアリングgit 10,641
	タイ	国債証券	千タイバーツ 378,899	千タイバーツ -
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 26,779	千南アフリカランド 182,492 ( 10,600)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月25日～2020年7月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	2,687	26	1.0	3,273	331	10.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月27日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 3,150	千アメリカドル 3,815	千円 403,740	% 9.1	% —	% 5.4	% 1.8	% 2.0
メキシコ	千メキシコペソ 256,500	千メキシコペソ 282,599	1,345,171	30.3	—	19.0	5.2	6.1
マレーシア	千マレーシアリンギット 49,800	千マレーシアリンギット 54,456	1,354,331	30.5	—	20.0	5.5	5.0
タイ	千タイバーツ 350,000	千タイバーツ 375,684	1,254,787	28.2	—	28.2	—	—
合 計	—	—	4,358,031	98.1	—	72.6	12.5	13.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	当期末			償還年月日	
			額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
	国債証券	1.75 T-NOTE 220515	1.75	800	823	87,113	2022/5/15
		1.75 T-NOTE 240731	1.75	700	742	78,611	2024/7/31
		2.25 T-NOTE 270815	2.25	600	675	71,463	2027/8/15
		3 T-BOND 420515	3.0	300	411	43,506	2042/5/15
		4.5 T-BOND 360215	4.5	750	1,162	123,046	2036/2/15
小	計					403,740	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
	国債証券	5.75 MEXICAN BONO 260305	5.75	23,000	23,631	112,484	2026/3/5
		6.5 MEXICAN BONOS 220609	6.5	55,000	56,890	270,797	2022/6/9
		7.5 MEXICAN BONOS 270603	7.5	40,500	45,209	215,198	2027/6/3
		7.75 MEXICAN BONO 310529	7.75	25,000	28,529	135,798	2031/5/29
		7.75 MEXICAN BONO 421113	7.75	36,000	40,093	190,843	2042/11/13
		8 MEXICAN BONOS 231207	8.0	44,000	48,501	230,865	2023/12/7
		8.5 MEXICAN BONOS 381118	8.5	33,000	39,744	189,184	2038/11/18
小	計					1,345,171	
マレーシア			千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット			
	国債証券	3.48 MALAYSIAGOV 230315	3.48	1,400	1,453	36,147	2023/3/15
		3.757 MALAYSIAGOV 230420	3.757	8,000	8,373	208,250	2023/4/20
		3.899 MALAYSIAGOV 271116	3.899	11,000	12,152	302,229	2027/11/16
		3.955 MALAYSIAGOV 250915	3.955	10,000	10,895	270,980	2025/9/15
		4.048 MALAYSIA 210930	4.048	8,700	8,928	222,058	2021/9/30
		4.498 MALAYSIAGOV 300415	4.498	5,000	5,777	143,685	2030/4/15
		4.893 MALAYSIAGOV 380608	4.893	5,700	6,874	170,978	2038/6/8
小	計					1,354,331	
タイ			千タイバーツ	千タイバーツ			
	国債証券	1.6 THAILAND 291217	1.6	150,000	155,042	517,842	2029/12/17
		2.125 THAILAND 261217	2.125	100,000	107,255	358,234	2026/12/17
		2.875 THAILAND 281217	2.875	100,000	113,386	378,710	2028/12/17
小	計					1,254,787	
合	計					4,358,031	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2020年7月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 4,358,031	% 97.8
コール・ローン等、その他	99,717	2.2
投資信託財産総額	4,457,748	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (4,433,828千円) の投資信託財産総額 (4,457,748千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.82円	1 メキシコペソ=4.76円	1 マレーシアリングギット=24.87円	1 タイバーツ=3.34円
------------------	----------------	----------------------	---------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,457,748,437 円
コール・ローン等	67,189,354
公社債(評価額)	4,358,031,012
未収利息	32,089,484
前払費用	438,587
(B) 負債	14,338,826
未払解約金	14,338,805
未払利息	21
(C) 純資産総額(A-B)	4,443,409,611
元本	3,724,636,059
次期繰越損益金	718,773,552
(D) 受益権総口数	3,724,636,059口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,930円

<注記事項>

①期首元本額 4,242,252,305円  
 期中追加設定元本額 25,148,987円  
 期中一部解約元本額 542,765,233円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1930円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル・ボンド・ニューマーケット(毎月決算型) 3,724,636,059円

○損益の状況

(2019年7月25日～2020年7月27日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	248,922,404 円
受取利息	248,934,203
その他収益金	10,773
支払利息	△ 22,572
(B) 有価証券売買損益	△ 575,521,978
売買益	342,328,256
売買損	△ 917,850,234
(C) 保管費用等	△ 1,184,078
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 327,783,652
(E) 前期繰越損益金	1,177,267,426
(F) 追加信託差損益金	5,896,702
(G) 解約差損益金	△ 136,606,924
(H) 計(D+E+F+G)	718,773,552
次期繰越損益金(H)	718,773,552

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。